

平成 26 年 2 月 20 日 00158 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【武道館情報】若手警察官選抜柔道・剣道大会開催！！

先日2月7日(金)北見市武道館道場1・道場2を会場に、午後1時30分より、平成25年度北海道警察北見方面若手警察官選抜柔道・剣道大会が行われました。剣道若手個人戦には男女合



せて19名・剣道特別試合紅白戦として24名、柔道若

手個人戦には17名・柔道特別試合紅白戦として28名の参加のもと、白熱した試合が繰り広げられ、同じ署員からの熱い激が飛び交い、選手は大変気合が入っていました。



【剣道情報】初心者剣道教室開催！！

2月15日(土)北見市武道館道場2を会場に NPO 法人北見市武道振興協会主催・北見地方剣道連盟主管による武道必修化に伴う初心者剣道教室が午後1時30分より開催されました。当日は、小学1年生から中学1年生を中心に多くの参加者が、講師の指導を受けながら、楽しそうに竹刀を振っていました。社会教育部スポーツ課の井上篤係長は「和やかなムードで楽しそうな教室でした」と話していました。また、来週22日(土)・23日(日)には、武道必修化に伴う初心者柔道教室が北見市武道館道場1にて行われます。



連載 中国「老子」の思想 四十二章 「陰を負いて陽を抱く」

根元たる「道」から一が生まれ、一から二が生まれ、二から三が生まれ、三から万物が生まれる。*

万物は、陰と、陽と、この両者を結びつける力とから成る。

人はだれしも、「孤」*「寡」*「不穀」*を忌み嫌う。しかるに君主はそれを自己の呼び名にする。損は益に、益は損にと転化するのが、現象界の法則だ。

俗に、「力を誇る者はろくな末路をたどらない」といわれている。

遵守すべき教の第一条は、このことばであろう。

*〈道から一が生まれ…万物が生まれる〉「一・二・三」の解釈は、古来まことに多種多様である。一は「無」で、「無」と「無」ということばで二となり、一と二を加えて三となる(王弼)とか、陽で一、陰で二、両者を結びつける和気(おひつ)で三となる(李嘉謨)とか、一は混沌未分の本体、二は天と地、三は陰と陽と和気(高亨)とか、ちょっとした知恵くらゐの観がある。

* 孤・寡・不穀 孤は、みなしご。寡・寡人、徳寡き人の意。不穀は、不善の意味で、いずれも君主の自称として用いられた。原文:道生一、一生二、二生三、三生萬物。萬物負陰而抱陽。沖氣以爲和。人之所惡、唯孤寡不穀、而王公以爲稱。故物或損之而益、或益之而損。人之所教、我亦教之。強梁者不得其死。吾將以爲教父。 四十三章に続く